



松庵小学校学校支援本部

あん子応援団通信

現在、様々な制約がある学校生活ですが、あん子応援団も先生方と協力し、今まで通りにはいかなくても「できるカタチ」を模索しながら活動を続けています。今年度は地域や保護者の皆さんにお手伝いいただく機会も少なくなっていますので、このあん子通信を通してお伝えしていければと思います。



5年生

総合学習「誰にでも暮らしやすい町づくり」

①車いすで西荻窪駅往復体験 (6月15・17・18日)

民生委員さんご協力のもとに作成した「操作動画」を見て扱い方を学びました。その後、クラス毎に車いす15台で西荻窪駅まで往復。車いすはもちろん、周囲の車や人にも気を配りながら進むのは大変でしたが、民生委員さんに励まされながらがんばりました。



②車いすユーザーのお話 (6月25日)

大野泰平さんを招き、子供の頃や一人暮らしの今の生活のこと、どんな工夫をしているか、困っていることは何かなどのお話を伺いました。車いす体験をしたからこそ出てきた、沢山の質問に答えていただき、理解を深めました。



③目の不自由な方のお話 (6月30日)

2人1組でアイマスク体験をして、介助者が「右に曲がるよ」「段差を降りるよ」と言葉にして伝えることの大切さを学んだ後、杉並区視覚障害福祉協会の西山春子さんにお話を伺いました。車いす体験のときに、ない方がいいと思った段差が、目の不自由な方にとっては命を守る大事な境界線だと知りました。



④点字体験(7月2日)

日本点字図書館所属の藤田身和子さんから、点字はどのように生まれたのか、点字図書館はどんなところなのかなど、点字について教わりました。そして簡易点字器を使って自分の名前や好きな言葉を実際に打つ体験もしました。



6年生

キャリア教育

様々な職業についておられる13の方々から、職業についての楽しさ苦しさなどをうかがう「本物に学ぼう」。よりもなおさず、生きることの意味や幸せについてまで、お聞きすることになりました。今年度はそこに到達する少し前、教員を目指す大学生、ミュージカル俳優、プロサッカー選手一年目という20代の卒業生からも対面と動画で、熱いメッセージをいただきました。

「先輩に学ぼう」から「本物に学ぼう」へ



各学年でも様々な体験授業がありました

2年生

町たんけん(6月25日)

学区域を6グループに分かれて歩き、お店や施設、バス停やピーポ君マークなど、いろいろな発見をしました。わからないことは付添ボランティアさんにたくさん質問しました。



3年生

地域めぐり(5月12・14日)

社会科の授業で学区域をめぐる学習をしました。窪田さんの蔵、一櫻庵、松庵神社、若草公園など、地域に詳しいボランティアさんから説明を聞き、知らなかった歴史や秘密があることを知りました。



4年生

絵手紙(7月9日)

絵手紙マイスターの石井繁雄先生のご指導のもと、箸ペンに墨汁をつけて思い思いの絵を描き、色鉛筆で彩りを添えて、世界で一枚だけの素敵な絵手紙が完成。大切な相手に気持ちを伝えることができました。



6年生

模擬投票体験(4月30日)

杉並区の選挙管理委員会の方々に、本物の設備を用意していただき、本番ながらの「松庵区長選挙」を体験しました。1票を投じる大切さについて学びました。



◎その他1学期の活動 1年生 給食補助(4月12日～5月14日) / 5年生 絵手紙(7月14日)

いよいよオリパラですね。
そんな折、複数の卒業生からインターハイ出場というニュースが届きました。後輩たちに夢と勇気を与えてくれてありがとうございます。あん子応援団は、在校生も卒業生も全力応援しています。がんばれ未来のオリンピアン!

学校・地域コーディネーター 箱崎 美佳子

プロモーション
松庵小学校学校支援本部
あん子応援団
あん子応援団ブログ
でも活動の様子を
随時更新しています。
ぜひご覧ください!
<http://anko-ouendan.sblo.jp/>

